

# 関西イノベーション国際戦略総合特区 平成 25 年度重点事業項目（案）

## ■ 関西が一体として取り組むもの

平成 25 年 3 月 28 日  
 関西イノベーション国際戦略総合特区推進室

項目	具体的な事業・取組み	関連する国等の動き
①規制緩和等の実現に向けた戦略的な提案と国への働きかけ強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際戦略総合特区の制度改善や活用強化への働きかけ</li> <li>○規制緩和や制度改革等の重点的な打ち込み               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「成長戦略」への提案</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国「成長戦略」平成 25 年 6 月策定予定</li> <li>・国「規制改革会議」検討項目；再生医療の推進、医療機器の承認業務の民間開放の推進、一般健康食品の機能性表示の容認、次世代自動車等の普及を加速するためのインフラ整備</li> <li>・内閣府「健康・医療戦略室」設置</li> </ul>
②産学連携の強化 （大学等研究機関や科学技術基盤などとのネットワーク構築・関係緊密化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関西イノベーション国際戦略総合特区連携方針の具体化               <ul style="list-style-type: none"> <li>・国事業との連携                    （PMDA-WEST 機能の整備、創薬支援機能の強化、治験環境整備）</li> <li>・医薬品からスマートコミュニティ/バッテリーの各プラットフォームの深化</li> </ul> </li> <li>○大学とのネットワーク強化                （産学共同プロジェクトの企画・提案など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創薬支援機能の強化                （H24 補正・H25 厚労省：18.4 億円）</li> <li>・臨床研究中核病院等の整備                （H24 補正・H25 厚労省：64 億円）</li> <li>・再生医療の推進                （H24 補正 H25 厚労省：32 億円）</li> <li>・再生医療推進法案（（仮称）議員立法；再生医療新法等）に基づく審査・承認手続きの迅速化</li> <li>・課題解決型医療機器等開発事業                （H25 経産省：30 億円）</li> <li>・産学官の研究開発促進のための大学及び研究開発法人に関する出資                （H24 補正文科省：1800 億円）</li> </ul>
③特区事業への参画拡大 （産業界・特区外の他地域からの参画拡大）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○我が国発の医療技術の海外展開支援</li> <li>○スマートコミュニティ/バッテリーの事業化促進</li> <li>○第三者認証機関等の関西での育成・強化                （バッテリー、医療機器など）</li> <li>○産学の交流促進                （うめきたナレッジキャピタルの活用など）</li> <li>○地域活性化総合特区、関西広域連合構成自治体等との連携方策の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代自動車充電インフラ整備促進事業                （H24 補正経産省：1005 億円）</li> <li>・薬事法改正法案：医療機器の登録認証機関による認証範囲の拡大</li> <li>・広域連合：特区効果の広域連合域内への波及促進                （H25 3,116 千円）</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>①特区メリットの理解及び活用促進                （H25 317 千円）</li> <li>②「次世代医療システム産業化フォーラム」企業説明会（協調）</li> <li>③医療機器分野参入のための医療機器相談                （H25 2,799 千円）</li> <li>④バッテリー戦略研究センターの活用促進（協調）</li> </ul> </div>

## 《参考》各地区で重点的に取り組むもの

地 区	具体的な事業・取組み
京都市内	中枢神経系制御薬等の革新的医薬品の研究開発促進
けいはんな学研都市	旧「私のしごと館」を有効活用して機能の整備を図るオープンイノベーション拠点について、けいはんな学研都市地区での利用計画の議論とあわせて関西全体であり方を検討
北大阪（彩都等）	PMDA－WEST 機能の整備促進（薬事戦略相談、現地調査及び治験段階での相談）、治験環境の整備促進（共同IRBの試行実施）、再生医療（心筋再生・角膜再生）の研究開発促進、ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の事業化促進など
大阪駅周辺（うめきた等）	大阪市がナレッジキャピタル内に「大阪イノベーションハブ」を設置し、イノベーション創出を支援する「場」と「仕組み」を構築するとともに、ベンチャーファンドの組成を推進。また、ナレッジキャピタルに進出する特区事業者により、異分野間の融合促進や最先端技術・研究シーズ等の情報の発信、健康科学分野での産学官連携の推進拠点の設置などが実施される。
夢洲・咲洲	鉄道インフラを活用した熱・電気の相互融通システム及びメガソーラーと蓄電池を活用した電力供給システムの構築。電池関連の先導的な研究開発に集中投資して、事業化を加速。
神戸医療産業都市	PMDA－WEST 機能の整備促進（薬事戦略相談）、「京」や「SACLA」等の先端基盤施設の活用による大規模シミュレーションを中心とした新しい方法論の確立（COI事業）、次世代抗体医薬等の安定生産技術の研究開発推進、医療機器等事業化促進プラットフォームの推進、日本の医療サービス・機器等を海外展開する国際医療交流（アウトバウンド）の推進、iPS細胞をはじめとする再生医療など最先端の研究開発の実用化に向けた規制緩和の働きかけ強化。
播磨科学公園都市	最先端科学技術基盤（Spring-8、SACLA、ニュースバル、京、FOCUSスパコン等）を活用した革新的な環境エネルギー材料・創薬開発
関西国際空港	医薬品・医療機器等の輸出入手続きの電子化・簡素化事業の促進（薬監証明の電子化等） 再生可能エネルギー及びエネルギー利活用関連技術の海外展開の促進（大規模な水素インフラ整備実証等の実施）
阪神港	国内コンテナ貨物の集荷機能の強化のための内航フィーダー網の強化（規制緩和、インセンティブ支援等）、および港湾コスト低減のための公設民営化、港湾施設の充実・強化など

# 関西イノベーション国際戦略総合特区の進捗状況

## これまでの動き

### 1. 関西特区の概要

#### ■ 関西が取り組む政策課題

国際競争力向上のための  
**“イノベーションプラットフォーム”の構築**  
 (実用化・市場づくりを目指したイノベーションを次々と創出する仕組み)

#### ■ 重点的に取り組む6つのターゲットでイノベーションを創出

～未来社会の市場を見据え、強みを有するターゲットに当面資源を集中！～

医薬品

医療機器

先端医療技術  
(再生医療など)

先制医療

バッテリー

スマート  
コミュニティ

### 2. 関西特区のこれまでの経緯

とき	内容
平成23年 9月28日	関西国際戦略総合特別区域地域協議会（地域協議会）設置（第1回委員会開催）
9月30日	「関西イノベーション国際戦略総合特区」申請
12月22日	「関西イノベーション国際戦略総合特区」指定（第一次指定） ⇒国際戦略総合特区では全国7つの地域が指定
平成24年 1月18日	国と地方の協議会設置（協議開始）
3月9日	総合特区計画第1回（1次計画）認定 ⇒税制、財政及び金融に関する14プロジェクトが認定
6月28日	国と地方の協議（規制の特例措置等）について1回目のとりまとめ
7月26日	「国際戦略総合特区制度」に関する要望（関西広域連合、地域協議会） ⇒税制上の支援措置の適用エリアの追加・拡大についての弾力的な対応等
7月27日	総合特区計画第2回（2次計画）認定 ⇒税制、財政及び金融に関する新たに15プロジェクトが認定
8月20日	グリーン専門部会を発足（第1回開催）
8月24日	ライフ専門部会を発足（第1回開催）
9月28日	総合特区計画第3回（3次計画）認定 ⇒税制支援を受ける事業者の追加（プロジェクト数は変化なし）
11月27日	総合特区計画第4回（4次計画）認定 ⇒事業者の確定、追加等による変更（プロジェクト数は変化なし）
12月19日	総合特別区域の追加申請
平成25年 2月15日	総合特別区域の追加指定
2月28日	成長戦略への位置づけによる「国際戦略総合特区制度」の活用・強化に関する要望（地域協議会）⇒成長戦略への位置づけ、規制緩和の速やかな実現、税制上の支援措置の拡充等
3月8日	総合特区計画第5回（5次計画）申請

### 3. 関西特区の現在のエリア

